



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月6日

上場会社名 東洋精糖株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 2107 URL <http://www.toyosugar.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐々木 剛  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 立澤 一郎 (TEL) 03(3668)7871  
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月7日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	11,110	△2.0	626	△19.2	673	△18.0	424	△19.1
25年3月期第3四半期	11,342	△5.2	774	△17.8	820	△15.4	524	△4.6

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 440百万円(△15.2%) 25年3月期第3四半期 519百万円(△2.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	7.78	—
25年3月期第3四半期	9.62	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	13,494	7,572	56.1
25年3月期	13,235	7,241	54.7

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 7,572百万円 25年3月期 7,241百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	2.00	2.00
26年3月期	—	0.00	—		
26年3月期(予想)				2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,000	2.1	950	△1.8	1,000	△2.6	620	△5.7	11.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 — 社(社名) — 、除外 — 社(社名) —
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	54,560,000株	25年3月期	54,560,000株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	25,113株	25年3月期	24,030株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	54,535,685株	25年3月期3Q	54,536,376株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

わが国経済は、米国経済の回復基調や政府の金融緩和をはじめとする経済政策の効果により、企業業績に回復が見られ、雇用環境の改善の兆しもあり、円安による原料価格やエネルギーコストの高止まり及び消費税増税の影響等の懸念を抱えながらも、景気は緩やかに回復しつつあります。

このような状況下、当社グループは引き続き安全・安心な商品の提供、製造・販売コストの低減、適正価格での販売及び資産の効率的運用に努めてまいりました。

その結果、連結売上高は11,110百万円(前年同期比2.0%減)、連結営業利益626百万円(前年同期比19.2%減)、連結経常利益673百万円(前年同期比18.0%減)、連結四半期純利益424百万円(前年同期比19.1%減)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

## 砂糖事業

適正価格での販売に注力し、販売数量は前年同期をやや上回ったものの、売上高は10,032百万円(前年同期比1.4%減)となりました。営業利益は原材料の調達コストや製造・販売コストの増加により、848百万円(前年同期比8.2%減)となりました。

## 機能素材事業

販売数量は主に飲料向けの不振のため前年同期を下回り、売上高は792百万円(前年同期比10.7%減)となりました。営業利益は製造コストの低減などに努めたものの、143百万円(前年同期比15.5%減)となりました。

## 不動産賃貸事業

賃貸市場における賃貸マンション市況の低迷など厳しい状況の中、賃貸資産の一元管理のもと資産の効率的な運用に努め、売上高は285百万円(前年同期比0.7%増)、営業利益は79百万円(前年同期比9.5%減)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産、負債及び純資産の状況)

当第3四半期末の資産合計は、受取手形及び売掛金やたな卸資産の増加などにより、前期末に比べ259百万円増加し13,494百万円となりました。負債合計は、支払手形及び買掛金の増加があるものの借入金の返済や未払法人税等の減少などにより、前期末に比べ71百万円減少し5,921百万円となりました。純資産合計は、四半期純利益による利益剰余金の増加などにより、前期末に比べ331百万円増加し7,572百万円となりました。この結果、自己資本比率は前期末の54.7%から56.1%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の連結業績予想につきましては、平成25年5月9日付「平成25年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」にて公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

## (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

## (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

## (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	399	370
受取手形及び売掛金	1,489	1,645
有価証券	10	—
商品及び製品	898	1,034
仕掛品	153	123
原材料及び貯蔵品	881	867
その他	1,074	1,077
貸倒引当金	△42	△42
流動資産合計	4,865	5,076
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,518	2,464
機械装置及び運搬具(純額)	145	147
土地	2,867	2,867
リース資産(純額)	0	—
その他(純額)	121	129
有形固定資産合計	5,653	5,608
無形固定資産	56	54
投資その他の資産		
投資有価証券	532	593
長期貸付金	1,964	1,983
その他	169	184
貸倒引当金	△6	△6
投資その他の資産合計	2,659	2,755
固定資産合計	8,370	8,418
資産合計	13,235	13,494

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	899	1,106
短期借入金	2,820	2,862
未払法人税等	205	84
賞与引当金	62	35
その他	540	559
流動負債合計	4,527	4,648
固定負債		
長期借入金	1,059	828
退職給付引当金	266	288
役員退職慰労引当金	77	83
資産除去債務	16	16
その他	45	56
固定負債合計	1,466	1,273
負債合計	5,993	5,921
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,904	2,904
利益剰余金	4,334	4,650
自己株式	△3	△3
株主資本合計	7,235	7,550
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5	21
繰延ヘッジ損益	0	—
その他の包括利益累計額合計	5	21
純資産合計	7,241	7,572
負債純資産合計	13,235	13,494

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
四半期連結損益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	11,342	11,110
売上原価	8,915	8,756
売上総利益	2,427	2,354
販売費及び一般管理費		
販売費	777	808
一般管理費	875	919
販売費及び一般管理費合計	1,652	1,728
営業利益	774	626
営業外収益		
受取利息	34	31
受取配当金	11	8
持分法による投資利益	21	23
その他	5	7
営業外収益合計	72	70
営業外費用		
支払利息	21	17
その他	5	4
営業外費用合計	26	22
経常利益	820	673
特別利益		
固定資産売却益	2	—
特別利益合計	2	—
税金等調整前四半期純利益	823	673
法人税、住民税及び事業税	263	236
法人税等調整額	35	12
法人税等合計	298	248
少数株主損益調整前四半期純利益	524	424
四半期純利益	524	424

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	524	424
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5	16
繰延ヘッジ損益	0	△0
その他の包括利益合計	△5	16
四半期包括利益	519	440
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	519	440



## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	823	673
減価償却費	117	119
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	5	0
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△35	△27
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△39	21
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	9	5
受取利息及び受取配当金	△45	△39
支払利息	21	17
持分法による投資損益 (△は益)	△21	△23
有形固定資産売却損益 (△は益)	△2	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△87	△156
たな卸資産の増減額 (△は増加)	466	△90
仕入債務の増減額 (△は減少)	40	206
未払金の増減額 (△は減少)	27	24
その他	△25	38
小計	1,254	772
利息及び配当金の受取額	34	29
利息の支払額	△18	△16
法人税等の支払額	△400	△354
営業活動によるキャッシュ・フロー	869	430
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の償還による収入	—	10
投資有価証券の取得による支出	△2	△12
有形固定資産の取得による支出	△82	△64
有形固定資産の売却による収入	4	—
無形固定資産の取得による支出	△8	△47
貸付けによる支出	△540	△510
貸付金の回収による収入	440	469
その他	△5	△3
投資活動によるキャッシュ・フロー	△194	△159
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△290	80
長期借入金の返済による支出	△310	△268
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△107	△107
リース債務の返済による支出	△4	△2
財務活動によるキャッシュ・フロー	△713	△299
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△38	△28
現金及び現金同等物の期首残高	362	399
現金及び現金同等物の四半期末残高	323	370

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	砂糖事業	機能 素材事業	不動産 賃貸事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	10,172	886	283	11,342	—	11,342
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	0	8	9	△9	—
計	10,172	887	292	11,352	△9	11,342
セグメント利益	924	169	87	1,182	△407	774

(注) 1. セグメント利益の調整額は、主として各報告セグメントに配分していない全社費用(一般管理費)であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	砂糖事業	機能 素材事業	不動産 賃貸事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	10,032	792	285	11,110	—	11,110
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	—	8	8	△8	—
計	10,033	792	294	11,119	△8	11,110
セグメント利益	848	143	79	1,071	△445	626

(注) 1. セグメント利益の調整額は、主として各報告セグメントに配分していない全社費用(一般管理費)であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。